

2018 度 小委員会活動成果報告

(2018 年 月 日作成)

小委員会名	創造的地域文脈小委員会	主 査 名：土田 寛 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画委員会	委員長名：小浦 久子 主 査 名：
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2019 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>・地域文脈を集落・都市の変化を過去から未来への発展的なプロセスの中に見出される価値であり、その生成は計画やまちづくりを通して、時間を超越する連鎖構造を更新する行為であると確認し、加えて変化する地域環境の過去を意味のある事物・出来事の連鎖として解釈することによって生まれてくる創造の方法を3つの波として整理した。</p> <p>・本小委員会では、これまでの成果におけるキーワードとして地域文脈における解釈的、保全的展開も重要であるものの、これらに対して創造的というキーワードをかかげて整理し、第三派の理論的充実、そして何よりも実空間に働きかける実践例を積み上げ、方法化・体系化していくことを大きな課題としてとらえ、議論を深めていく</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無 ：無	
	主査 土田 寛 (東京電機大学) 篠沢健太 (工学院大学) 幹事 有田智一 (筑波大学) 清野 隆 (江戸川大学) 幹事 中島直人 (東京大学) 松山 恵 (明治大学) 青井哲人 (明治大学) 山口秀文 (神戸大学) 木多道宏 (大阪大学) 平田隆行 (和歌山大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2018 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無 ：有 委員会 HP アドレス ：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウ ム・セミナー等) *能力開発支援事業委員 会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. これまでの理論的、解釈的な地域文脈に対して、実空間に働きかける地域文脈を議論するために、現地踏査とその場における議論を基本とした活動を行った。 2. 今年度は、当初想定した研究課題である日本における伝統的建造物群保存地区である宿根木地区の現状をサーヴェイし、研究会を開催した。これについては、建築討論において歴史的市街地の文脈を読み直す (創造的地域文脈小委員会 —— 宿根木フィールドワーク討論記録) として掲載した。残るアフリカガーナにおける非正規市街地についての研究会を予定している。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 委員の先生方の多忙な状況の中で、活動が制約的になりがちな面は否めない。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。